

# オオキチくん通信

2020年12月号

発行：NPO法人森からつづく道

URL:<http://morimichi.org/>

★上記HPからダウンロードできます

独立行政法人環境再生保全機構地球環境基金の助成を受けて作成しています。



協力：風早活性化協議会

「オオキトンボを知っていますか？」という調査（ちょうさ）を、10月と11月のイベントで行いました。全体ではまだ2割（わり）くらいの人しか知らなかったよ。これからもがんばるからおうえんしてね！

9月のおわりから11月はじめころまで、ため池ではオオキトンボの産卵が観察できました。オスとメスがつながって、水ぎわなどで産卵します。

ペアになれなかったオスやほかのトンボが産卵のじゃまをしたりとなかなかたいへんですが、次の世代（せだい）へと命をつないでいきます。

来年も産卵がたくさん見られるといいのですが…。こういう産卵場所を守ることが大切です。

## さんらんこうどう オオキトンボの産卵行動 (2020年秋)



オスとメスがつながる→産卵場所さがし→産卵をくりかえします。  
オスはメスの腹の先がうまく水面（すいめん）にとどくように高さを調節（ちょうせつ）しながら飛びます。一度L字のかたちになって、メスの腹がいきおいよく水面をたたくようにしています。



ペアになれなかったオスが、ペアがはなれるように、じゃまをします。



## オオキトンボを知っている人、どのくらいいるのかな？

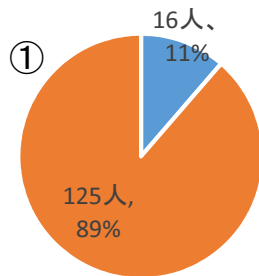
絶滅（ぜつめつ）が心配（しんぱい）されているオオキトンボを守っていくには、松山市民のみなさんに、オオキトンボのことを知ってもらうことが大切です。

そこで、「どのくらいの人オオキトンボを知っているか」を調査することにしました。

調査は、森からつづく道がブースを出した2つのイベントで、ブースに来てくれた人に、オオキトンボを「知っている」「知らない」のどちらかに、シールをはってもらった方法で実施（じっし）しました。

### 調査イベント① 【まつやまSDGsフェア】

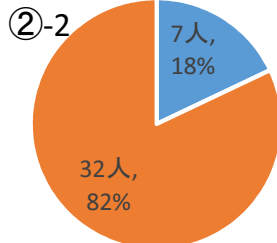
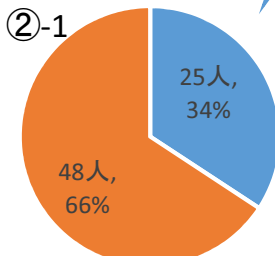
■実施日  
10月24日（土）、25日（日）  
■場所  
アイテムえひめ（松山市大可賀）



■知っている ■知らない

### 調査イベント② 【風早にぎわいレトロまつり】

■実施日  
11月1日（日）  
■場所  
河野別府公園（松山市河野別府）



●北条地域に住んでいる人 ●北条地域外に住んでいる人

## あのムシは今?!【カマキリの卵】

秋のおわりに、腹がパンパンにふくらんだカマキリのメスは草のくきやえだ、木のみきなどに卵を産

（う）みのこします。卵はメスの腹の先から出す泡（あわ）のなかに数十から数百個がきれいにならべられ、泡はかんそうすとはっぽうスチロールのようになり、かるくじょうぶになって卵を守ります。

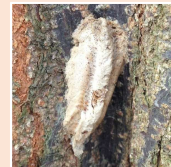
（若山勇太）  
（写真：武智礼央）



オオカマキリ



ハラビロカマキリ



チョウセンカマキリ



コカマキリ

調査イベント①では、きょうりよくしてくれた人は141人、オオキトンボを知っている人は16人で11%。

調査イベント②では、きょうりよくしてくれた北条地域にすんでいる73人のうち、オオキトンボを知っている人は25人、34%でした。

北条地域の人オオキトンボのことを知っているわりあいが高いことがわかりましたが、まだ全体では2割くらいの人にしか知られていないことがわかりました。



今が旬！生きもの情報

いがい  
**意外！？**

せいちゆう どうみん こんちゆう

**成虫で冬眠する昆虫！**

けっこういるね！  
さがしてみよう！



**【キタキチョウ】**

翅(はね)を広げた長さ:4cmほど。幼虫(ようちゆう)はマメ科植物を食べる。



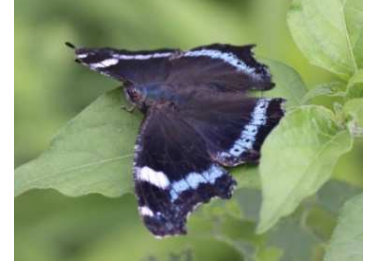
**【キタテハ】**

翅を広げた長さ:5cmほど。幼虫はカナムグラという植物を食べる。



**【アカタテハ】**

翅を広げた長さ:6cmほど。幼虫はカラムシなどの植物を食べる。



**【ルリタテハ】**

翅を広げた長さ:6.5cmほど。幼虫はサルトリイバラなどの植物を食べる。



**【ホソミオツネトンボ】**

全長(ぜんちゆう):4cmほど。田んぼやため池にすむ。冬は茶色い体をしている。



**【ツチイナゴ】**

翅の先までの長さ:5.5cmほど。クズなどのしげみにすむ。マメ科植物をこのんで食べる。



**【クビキリギス】**

翅の先までの長さ:5.5cmほど。イネ科植物をこのんで食べる。緑色と茶色がいる。

**冬眠(とうみん)とは？**

活動(かつどう)を止め、体温(たいおん)を低下(ていか)させて食べものが少ない冬をすごすこと。

おもに、**太陽が出ている時間が短くなる**ことでスイッチが入り、冬眠の準備(じゅんび)を始めます。**寒くなる前の動ける時期に準備をする**というのがポイントです。(武智礼央)



**風早の山**

貫之山150m(つらゆきやま)立岩小学校の東にあります。土佐日記(とさにっき)で有名な紀貫之(きのつらゆき)のものをつたわってお墓がお堂にあり、山頂には紀貫之神社があります。5月にツツジの花でいろどられます。



**今月の植物 ★ イヨアフラギク**

世界中でも、日本の数カ所にしかない、めずらしい野菊(のぎく)です。でも北条では道路ぞいでたくさん見られます。北条のじまんの一つです。くきや葉に細かい毛があるのがとくちょうです。

ちょっと  
いっぴく

登山者への心づかい



この箱にぎぶとんが入っている

宅並山の頂上、北条のまちが見下ろせる場所に、テーブルとベンチがあります。そこには断熱(だんねつ)シートのぎぶとんとウチワが用意されていました。

**そうやったんかい！ 外来生物 ⑳**



**ジュスダマ**

古い時代に東南アジアから日本に持ちこまれました。今では水べにふつうに生えています。実がかたくて光るので、たくさん集めて糸を通すとネックレスになります。